

市政アンケートモニター

くるモニ

調査結果報告書

令和3年度第2回調査テーマ

- ①「食と農の理解促進」
- ②「緑花木の振興」
- ③「生物多様性」



久留米市

I 調査の目的

このアンケート調査は、市民の皆さんの市政に関する意向やニーズを把握し、今後の取り組みの参考データとするために実施しました。第2回アンケートの調査概要は次の通りです。

II 調査の概要

- (1)調査地域 ……久留米市全域
- (2)調査対象者 ……久留米市在住の満18歳以上の市民から無作為抽出した候補者の中から選任したモニター
- (3)実施方法 ……インターネット調査
- (4)調査項目 ……①「食と農の理解促進」、②「緑花木の振興」、③「生物多様性」
- (5)調査期間 ……令和3年8月6日～8月19日
- (6)サンプル数 ……399
- (7)回収数(率) ……322 (81.5%)

III 回答者の属性

■性別	(%)
男	33.9%
女	66.1%
合計	100

■年代	(%)
20歳代以下	16.5%
30歳代	17.1%
40歳代	30.7%
50歳代	20.5%
60歳代	12.1%
70歳以上	3.1%
合計	100

■職業	(%)
農林漁業	0.6%
自営業	5.6%
給与所得者(常勤)	49.7%
パート・アルバイト (学生は除く)	18.9%
学生	5.3%
家事に専念	9.9%
無職	4.7%
その他	5.3%
合計	100

ブロック	(%)
東部	13.7%
北部	15.2%
中央東部	13.0%
南東部	9.3%
中央部	14.0%
中央南部	17.1%
南西部	9.0%
西部	8.7%
合計	100

※使用した地域区分

ブロック名	対応する校区
東部	山川、山本、草野、善導寺、大橋、船越、水分、柴刈、川会、竹野、水縄、田主丸
北部	小森野、合川、宮ノ陣、北野、弓削、大城、金島
中央東部	西国分、東国分、御井
南東部	上津、高良内、青峰
中央部	荘島、日吉、篠山、京町、南薫、長門石
中央南部	鳥飼、金丸、南、津福
南西部	荒木、大善寺、安武
西部	城島、下田、青木・浮島、江上、犬塚、三瀬、西牟田

IV 調査結果利用上の注意

比率は百分率(%)で、小数点以下第2位を四捨五入しました。このため、合計の比率が0.1～0.3%程度増減することがあります。また、2つ以上の回答(複数回答)を求めたものについては、比率の合計が100%を超えることがあります。

市政アンケートモニター「くるモニ」

第2回「食と農の理解促進」、「緑花木の振興」、「生物多様性」アンケート

調査期間:令和3年8月6日(金)から8月19日(木)まで

久留米市では、市政に関する意識等を把握するため、市政アンケートモニター(くるモニ)を対象にインターネットによるアンケート調査を実施しています。

第2回目の今回のアンケートでは、次の3つの施策に関する市民の皆さんの意識や意欲、行動などを把握する目的で行います。

- ①「食と農の理解促進」…久留米市の農業や農産物の特色と農地が持つ多面的な役割についての意識
- ②「緑花木の振興」…市民の皆さんの植木や花に関する消費意識の動向
- ③「生物多様性」…自然環境に対する意識や行動

今後の取り組みの参考にしたいと考えておりますので、アンケートへのご協力をお願いします。

1 食と農への理解促進について

久留米市の農業や農産物への意識についておたずねします

問1 久留米市は、米麦大豆をはじめ、野菜、花き、植木・苗木、畜産など多様な農業が営まれており、県内で最も農業が盛んな農業都市であることを、あなたは、「くるモニ」に参加する前から知っていましたか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

1 知っていた 34.2% 2 知らなかった 65.8%

<県内最大の農業都市の一例>

◆県内1、2位の生産量や飼養頭数を誇る農産物(抜粋)

米、小麦、ほうれんそう、リーフレタス、サラダ菜、たまねぎ、いちご(あまおう)

カーネーション、シクラメン、洋ラン、乳用牛 など

◆農業就業人口(県内1位) ◆経営耕地面積(県内1位) ◆市町村別農業産出額(県内1位)

問2 豊かな自然に恵まれた久留米の農業や農産物に愛着を感じますか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

1 感じる 53.7% 2 どちらかといえば感じる 36.3% 3 どちらかといえば感じない 5.3%
4 感じない 2.5% 5 わからない 2.2%

問3 久留米市では『キラリ久留米』や『くるっば』のロゴマークを農産物や農産加工品の包装資材等に表示し、久留米産農産物の認知度向上、ブランド化に取り組んでいます。あなたは、農産物や農産加工品に表示している『キラリ久留米』または『くるっば』のロゴマークを、「くるモニ」に参加する前から、見たことがありましたか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

1 見たことがあり、久留米産の目印であることも知っていた 74.5%
2 見たことはあるが、久留米産の目印であることは知らなかった 19.3%
3 見たことがなかった 6.2%



問4 久留米産農産物プロモーション動画「くるめさん、ぐるめさん」を見たことがありますか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

1 見たことがある 13.0% 2 見たことがない 87.0%

付問 問4で「見たことがある」と回答された方におたずねします。

どこでご覧になりましたか。(あてはまる番号にいくつでも○印)

1 久留米市ホームページ 3.4% 2 イベントなど 1.6% 3 YouTube(ユーチューブ) 3.1%
4 テレビCM 3.7% 5 街頭ビジョン 1.0% 6 西鉄電車 0.0%
7 スーパーなどの店舗 4.4% 8 その他 1.2%



このQRコードから動画を閲覧できます

農業と普段の生活との関わりについておたずねします

問5 あなたは日常の食生活で、久留米産農産物を食べるように意識していますか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | | | |
|-------------------|-------|------------------|-------|
| 1 意識している | 14.0% | 2 どちらかといえば意識している | 40.0% |
| 3 どちらかといえば意識していない | 26.4% | 4 意識していない | 19.6% |

問6 久留米市では、市民の皆さんが身近なところで地産地消に取り組める機会を増やすために、「地産地消推進店」を募集・登録し、パンフレットなどでお知らせしています。あなたは、「くるモニ」に参加する前から、「地産地消推進店」を知っていましたか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | | | |
|---------|-------|----------|-------|
| 1 知っていた | 34.8% | 2 知らなかった | 65.2% |
|---------|-------|----------|-------|

付問 問6で「知っていた」と回答された方におたずねします。利用したことがある地産地消推進店を教えてください。(あてはまる番号にいくつでも○印)

- | | | | | | |
|---------------------|-------|------|------|-------|-------|
| 1 小売店 | 8.4% | 2 朝市 | 2.2% | 3 飲食店 | 10.3% |
| 4 農産物直売所(道の駅くるめを含む) | 29.2% | | | | |
| 5 菓子・パンなどの製造販売店 | 5.3% | | | | |
| 6 知っているが利用したことはない | 1.6% | | | | |



※ 地産地消とは

「地域で生産されたものを、その地域で消費すること」をいいます。

※ 地産地消推進店とは

久留米産の農産物を使った加工品を積極的に販売・活用する店舗等で、平成31年3月現在267店舗が登録されており、「食べてにっこりお米のマーク」が目印です。

問7 水田や畑には、洪水を防止する、暑さをやわらげる、多くの生物を育むなどの多面的機能(農業・農村の多面的機能)があることを、あなたは、「くるモニ」に参加する前から知っていましたか。

(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | | | |
|---------|-------|----------|-------|
| 1 知っていた | 41.6% | 2 知らなかった | 58.4% |
|---------|-------|----------|-------|

※「農業・農村の多面的機能」とは

農業や農村地域は、農作物を生産する役割だけでなく、私たちの生活に様々な『めぐみ』をもたらしています。水田は雨水を貯蔵し、洪水や土砂崩れを防止したり、多くの生物を育みます。また、美しい農村地域の景観は私たちの心を和ませてくれます。これらの役割を農業・農村の持つ多面的機能といいます。



【農業・農村の多面的機能のイメージ図】

問8 久留米市が、これらの多面的機能を維持・保全するための政策に取り組むことは重要だと思いますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | | | |
|------------------|-------|----------------|-------|
| 1 そう思う | 73.0% | 2 どちらかといえばそう思う | 25.5% |
| 3 どちらかといえばそう思わない | 1.2% | 4 そう思わない | 0.3% |

食育についておたずねします

問9 あなたは、「食育」という言葉やその意味を、「くるモニ」に参加する前から、知っていましたか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | |
|-----------------------|-------|
| 1 言葉も意味も知っていた | 75.8% |
| 2 言葉は知っていたが、意味は知らなかった | 20.1% |
| 3 知らなかった | 3.4% |

※「食育」とは

様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、自然の恩恵や「食」に関わる人々への感謝の念を深め、健全な食生活を実践することができるように取り組むことです。

問10 あなたは、「食育」に関心がありますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | | | |
|-----------------|-------|-----------------|-------|
| 1 関心がある | 39.4% | 2 どちらかといえば関心がある | 51.2% |
| 3 どちらかといえば関心がない | 7.5% | 4 関心がない | 1.9% |

付問 問10で「どちらかといえば関心がない」「関心がない」と回答された方におたずねします。関心がない理由を教えてください。(あてはまる番号にいくつでも○印)

- | | | | |
|---------------------|------|---------------------|------|
| 1 食育に関する具体的な情報がないから | 3.4% | 2 食事に気を使う時間の余裕がないから | 4.0% |
| 3 食育を重要なことと思わないから | 1.2% | 4 その他() | 0.9% |

問11 あなたは、朝食を毎日食べていますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- 1 ほぼ毎日食べる 73.3% 2 週4～5日は食べる 7.5%
3 週1～3日は食べる 9.0% 4 全く食べない 10.3%

問12 食事の取り方には「外食」「中食」「内食」があります。あなたは、夕食をどの方法で取っていますか。それぞれの1週間のうちの回数を、1～4の中から1つだけ選んでください。

	0回	週に1～2回	週に3～4回	週に5回以上
家庭以外で食事をとる「外食」 (飲食店での食事を含む)	62.3%	32.6%	1.6%	3.1%
調理済みの食材を買って持ち帰り、職場や家庭などで食べる「中食」 (惣菜やコンビニエンスストアのお弁当等を含む)	39.1%	45.7%	9.9%	5.3%
家庭内で食材を調理して、食事をとる「内食」	3.4%	7.1%	14.6%	74.8%

問13 久留米市では栄養バランスの良い健全な食生活を実践する食育を推進しています。あなたは、1日に2回以上、主食・主菜・副菜をそろえて食べることが、週に何日ありますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- ※ 「主食」とは、米、パン、めん類などを使った料理です。
- ※ 「主菜」とは、魚や肉、卵、大豆製品を使った副食の中心となる料理です。
- ※ 「副菜」とは、野菜、きのこ、海藻などを使った料理です。
- ※ [主食・主菜・副菜のそろえ方については、リンク先のホームページを参照してください。](#)

- 1 ほとんど毎日食べる 50.9% 2 週に4～5日食べる 23.0% 3 週に2～3日食べる 16.2%
4 週に1日食べる 5.0% 5 ほとんど食べない 5.0%

問14 久留米市では、市民の健康づくりを応援するため、メニューの栄養成分表示やヘルシーメニューの提供などを行う「くるめ健康づくり応援店」を募集・登録し、パンフレットなどでお知らせしています。あなたは、「くるモニ」に参加する前から、「くるめ健康づくり応援店」を知っていましたか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- 1 知っていた 15.2% 2 知らなかった 84.8%



※「くるめ健康づくり応援店」とは

市民の健康づくりを応援するため、メニューの栄養成分表示やヘルシーメニューの提供、健康情報の提供等を行う飲食店のことです。令和3年5月現在167店舗が登録されており、左のマークが目印です。

これで、「1.食と農の理解促進について」の質問を終了します。次のページからは「2.緑花木の振興」についておたずねします。

2. 緑花木の振興

緑花木の振興についておたずねします

久留米市は、全国的にも有名な植木や花の生産地になっておりますが、緑花木の消費低迷が課題となっており、この課題解決に取り組んでいるところです。

問15 市を代表する花である「久留米つつじ」を知っていますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- 1 知っている 92.9% 2 知らない 7.1%

問16 直近1年間で植木(庭植え、鉢物等)を購入しましたか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- 1 購入した 29.5% 2 購入していない 70.5%

付問 問16で「購入した」と回答した方におたずねします。1回あたりの購入金額はいくらくらいですか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- 1 1,000円未満 9.9% 2 1,000円～3,000円未満 12.4%
3 3,000円～5,000円未満 5.3% 4 5,000円～10,000円未満 0.9%
5 10,000円以上 0.9%

問17 直近1年間で花(庭植え、鉢物、切花等)を購入しましたか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- 1 購入した 55.3% 2 購入していない 44.7%

付問 問17で「購入した」と回答した方におたずねします。1回あたりの購入金額はいくらくらいですか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- 1 1,000円未満 23.3% 2 1,000円～3,000円未満 21.7%
3 3,000円～5,000円未満 7.5% 4 5,000円～10,000円未満 1.9%
5 10,000円以上 0.9%

問18 今後、植木や花を購入するとしたら、どのようなものをご購入したいですか。

(あてはまる番号いくつでも○印)

- 1 庭木(シンボルツリー) 11.2% 2 鉢植え(観葉植物等) 65.8%
3 切り花(生花) 46.0% 4 ドライフラワー 17.4%
5 その他() 2.5%

問19 植木・花の消費意欲向上のため、おたずねします。どのようなサービスや商品があると植木や花を購入しますか？(あてはまる番号いくつでも○印)

- | | | | |
|--------------------|-------|-------------------|-------|
| 1 育て方や手入れ方法を教えてくれる | 48.8% | 2 購入商品を配達してもらえる | 10.3% |
| 3 値段が安い | 48.8% | 4 いろいろな種類や品種・色がある | 37.0% |
| 5 あまり手入れをしなくていい | 65.0% | 6 室内でも育てられる | 52.8% |
| 7 その他() | 2.2% | | |

問 20 お住まいの形態について教えてください。(あてはまる番号に1つだけ○印)

- | | | | |
|----------|-------|--------------------|-------|
| 1 一戸建て住宅 | 60.3% | 2 集合住宅(マンション・アパート) | 39.7% |
|----------|-------|--------------------|-------|

これで、「2.緑花木の振興」の質問を終了します。
次のページからは「3.生物多様性」についておたずねします。

3. 生物多様性

生物多様性についておたずねします

問 21 あなたは、「生物多様性※」という言葉を知っていますか。(あてはまる番号1つだけ○印)

- | | | | |
|---------------|-------|----------------|-------|
| 1 内容をよく知っている | 10.3% | 2 内容をある程度知っている | 28.3% |
| 3 言葉を聞いたことがある | 32.3% | 4 全く知らない | 29.2% |

※生物多様性とは

「多種多様な環境や生物が存在し、それらが複雑に関わり合いながら成り立っていること」をいいます。
詳しくは、[「生物多様性ってなんだろう」](#)をご覧ください。

問 22 あなたは自然や生きものを守ることを意識して、何か活動や行動※をしていますか。
(あてはまる番号1つだけ)

- | | | | |
|--------|-------|---------|-------|
| 1 している | 57.8% | 2 していない | 42.2% |
|--------|-------|---------|-------|

※具体的な活動や行動事例

地元で生産されたものを食べる、手作り堆肥で野菜を作る、環境に優しい製品を購入する、リサイクルや省エネに取り組む、野生の生きものにエサをやらない、ペットは最後まで飼うなどです。

[90秒でわかるエコ活動\(動画\)](#)や、[久留米エコチャンネル\(YouTube\)](#)も併せてご覧ください。

問 23 あなたは、「生物多様性」を守るための活動に参加したいと思いますか。(あてはまる番号1つだけ○印)

- | | | | |
|--------------|-------|----------------|-------|
| 1 参加したい | 8.1% | 2 内容によっては参加したい | 51.9% |
| 3 あまり参加したくない | 16.8% | 4 参加したくない | 7.1% |
| 5 わからない | 16.1% | | |

付問 問 23 で、「参加したい」「内容によっては参加したい」と回答された方におたずねします。どのような活動なら参加しますか。(あてはまる番号いくつでも○印)

- | | | | |
|------------------|-------|------------------------|-------|
| 1 動植物の生息調査 | 18.9% | 2 植樹、間伐、下草刈りなどの森林保全活動 | 11.8% |
| 3 海岸や川などの清掃活動 | 25.5% | 4 絶滅危惧種などの保護や保全活動 | 14.3% |
| 5 侵略的外来種※の防除活動 | 5.3% | 6 休耕田畑を活用した農業体験 | 15.5% |
| 7 講演会、シンポジウムへの参加 | 18.6% | 8 山や川での自然体験イベント(自然観察会) | 35.4% |
| 9 教育活動(小学生等との交流) | 15.2% | 10 市民団体や事業者との交流の場への参加 | 9.9% |
| 11 その他(具体的に: | |) | 0.6% |

問24 今後、生物多様性の保全を推進するにあたり、市はどのような取組に力をいれるべきと思いますか。(あてはまる番号1つだけ○印)

- | | | | |
|--------------------------|-------|---------------------------|-------|
| 1 絶滅危惧種などの保護や保全 | 10.6% | 2 侵略的外来種 [※] の防除 | 23.9% |
| 3 環境保全活動への支援や協働の推進 | 12.4% | 4 環境教育や環境啓発の推進 | 11.8% |
| 5 河川工事や開発行為への環境配慮の推進 | 25.8% | | |
| 6 森林や農地の整備、耕作放棄地や竹林対策の推進 | 14.9% | | |
| 7 その他(具体的に: | |) | 0.6% |

※侵略的外来種とは

生態系、農林水産業、人の生活や身体等に被害を与えるおそれのある外来種のことです。詳しくは、[「侵略的外来種の防除について」](#)をご覧ください。



ご多忙のところ調査にご協力いただき、本当にありがとうございました。